

介護保険施設における社会福祉士の活用状況と有効性に関する調査研究事業 事業報告会

報告会の目的・趣旨

本会は、2022年度から老人保健事業推進費等補助金（厚生労働省老健局）を活用し、介護保険施設における社会福祉士の有効性を明らかにする調査研究事業に取り組んでまいりました。

その成果の一部は、社会保障審議会（介護給付費分科会）において活用されるなどし、今般の介護報酬改定において老人保健施設における社会福祉士の配置が評価されることとなりました。

2023年度は、特に、特別養護老人ホームの生活相談員の有効性について、定性的、かつ、一部においては定量的に明らかにすることができました。

つきましては、これまでの成果と今後の予定を共有する報告会を開催いたします。

1. 開催日程：2024年6月26日（水）19時～20時30分（予定）
2. 開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）
3. プログラム（予定）：

時 間	内 容
19:00～19:05(5分)	(1)はじめに 報告会の趣旨と目的 報告者の紹介 (報告者：日本社会福祉士会参事 竹田 匡)
19:05～20:10(65分)	(2)報告 ①令和4年度の事業の取組と成果 (報告者：日本社会福祉士会参事 竹田 匡) ②令和5年度の事業の取組と成果 自由記述調査 (報告者：武蔵野大学教授 渡辺 裕一) ヒアリング調査 (報告者：花園大学教授 福富 昌城) ③令和6年度の事業計画等 (報告者：日本社会福祉士会参事 竹田 匡)
20:10～20:30(20分)	(3)質疑応答・まとめ (報告者：日本社会福祉士会参事 竹田 匡)

4. 対象者：正会員及び正会員に所属している社会福祉士会会員、本調査研究事業に関心がある方
5. 定員：100名（先着順）
6. 参加費：無料
7. 申込期限：2024年6月24日（月）正午まで
8. 申込み方法：以下の申込み URL にアクセスしていただき、必要事項をご入力ください。

申込み URL：reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-mancke-9663de390f586eca34a731929cc329ac



9. 自然災害の発生・通信状況等により中止する場合について

自然災害の発生、通信状況により、やむを得ず本報告会の開催を中止する場合があります。中止の判断基準は、本会・生涯研修センターホームページに掲載している「自然災害等発生時の研修会運営の判断について」をご確認ください。また、開催中止を決定した場合には、本会ホームページ「生涯研修センター最新情報」にてお知らせします。

10. その他

- 本研修の受講申込にあたり、本会ホームページの本研修の案内ページにある、別紙「オンライン研修の受講方法」をご確認、ご了承の上、お申し込みください。
- お預かりした個人情報は当研修会の運営目的以外には使用いたしません。

11. 主催・申込・問合せ先

公益社団法人日本社会福祉士会 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-1-3 カタオカビル2階

TEL : 03-3355-6541 FAX : 03-3355-6543 E-mail : kenshu-center@jacsw.or.jp (担当：縄田)

事業報告書について

- 本事業の報告書は本会ホームページに掲載しています。
事前にお読みいただくと理解が深まりますので、ぜひご一読ください。



- 公開場所 本会ホームページ「2023年度補助金・助成金事業」
<https://www.jacsw.or.jp/citizens/josei/2023-0628-1056-9.html>